



## 平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月7日

上場会社名 日本冶金工業株式会社 上場取引所 東証一部  
 コード番号 5480 URL <http://www.nyk.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐治 雍一  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 久保田 尚志 TEL (03)3273-3613

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	183,770	38.3	24,794	82.1	23,617	98.3	13,501	51.5
19年3月期第3四半期	132,887	20.4	13,613	24.0	11,909	37.1	8,909	96.1
19年3月期	194,940	—	26,842	—	23,913	—	15,284	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	109.05	—
19年3月期第3四半期	84.92	76.70
19年3月期	139.40	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	201,271	66,088	32.5	528.33
19年3月期第3四半期	185,891	54,661	29.1	388.08
19年3月期	196,005	55,136	27.8	440.26

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	6,783	△ 6,868	△ 1,844	6,844
19年3月期第3四半期	2,652	△ 3,524	4,205	9,982
19年3月期	5,549	△ 4,538	1,048	8,721

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金
(基準日)	第3四半期末
	円 銭
19年3月期第3四半期	—
20年3月期第3四半期	—

## 3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

平成19年11月13日に公表いたしました平成20年3月期の連結業績予想及び配当予想を変更しておりません。

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. その他をご覧ください。〕

**※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項**

平成19年11月13日に公表いたしました平成20年3月期の連結業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

ステンレス特殊鋼業界におきましては、主原料であるニッケルの市場価格が当上半期において乱高下したことに伴い、経済合理性を持った販売価格水準の実現と、需要と供給のバランスの適正化に向けた展開が続けられております。

当社グループにおきましても、需要に見合った供給と原料価格に見合った適正製品価格の実施を基本とした運営を継続してまいりました。その結果、当第3四半期における連結売上高は、対前年同期比38.3%の増加となりました。

収益面におきましては、上記のような売上高の増加に加え、コストダウン活動の推進による成果などにより堅調に推移いたしました。また、ニッケル市場価格の動向に鑑み、当中間連結会計期間より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」を適用することといたしました。

これによる収益面への影響額は、3. - (3)「最近連結会計年度からの会計処理方法の変更」に記載しております。

上記より、当第3四半期における連結営業利益は前年同期比82.1%の増加、同経常利益は前年同期比98.3%の増加となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における連結総資産は、前連結会計年度末比約53億円増加しております。当該増加の主な要因は、原料価格の上昇に伴うたな卸資産の増加であります。また、連結純資産は、当四半期純利益を加え前連結会計年度末比約110億円の増加となり、当第3四半期末における自己資本比率は32.5%となりました。

当第3四半期における営業キャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の増加などにより前年同期比約41億円増加しております。また、財務キャッシュ・フローは、配当金支払額が増加したこと、前年同期において新株予約権付社債を発行していることなどから、前年同期比約60億円の減少となっております。

## 3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用  
法人税等の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

## 1. 棚卸資産の評価に関する会計基準

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が平成20年3月31日以前に開始する連結会計年度に係る連結財務諸表から適用できるようになったことに伴い、当中間会計期間から同会計基準を適用しております。

これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ4,871百万円減少しております。

## 2. 有形固定資産の減価償却の方法

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計期間より平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

（追加情報）

当社及び国内連結子会社は、法人税法改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。

これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ524百万円減少しております。

## 4. (要約) 四半期連結財務諸表

## (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

科 目	前期末 (平成19年3月期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)
(資産の部)				
流動資産	105,845	108,966	3,121	95,896
現金及び預金	8,789	6,900	△ 1,889	10,043
受取手形及び売掛金	43,519	37,095	△ 6,424	36,009
有価証券	70	70	0	70
たな卸資産	50,859	59,403	8,543	47,523
繰延税金資産	2,162	4,506	2,343	1,343
その他	1,271	1,888	617	1,690
貸倒引当金	△ 826	△ 895	△ 70	△ 783
固定資産	90,159	92,305	2,146	89,995
有形固定資産	81,448	83,005	1,556	81,671
建物及び構築物	14,612	14,195	△ 418	14,310
機械装置及び運搬具	23,322	22,086	△ 1,236	22,813
土地	41,886	41,891	5	41,902
建設仮勘定	816	3,959	3,143	1,686
その他	813	874	61	961
無形固定資産	419	1,337	918	442
投資その他の資産	8,292	7,964	△ 329	7,882
投資有価証券	6,366	6,081	△ 285	6,078
繰延税金資産	920	851	△ 69	797
その他	1,828	1,197	△ 631	2,008
貸倒引当金	△ 822	△ 166	656	△ 1,001
資産合計	196,005	201,271	5,267	185,891
(負債の部)				
流動負債	83,630	80,473	△ 3,157	89,483
支払手形及び買掛金	29,016	25,580	△ 3,436	29,637
短期借入金	34,759	36,241	1,482	46,689
一年内期限長期借入金	4,198	4,274	76	4,127
未払法人税等	8,708	6,888	△ 1,820	2,897
未払消費税等	704	610	△ 93	284
賞与引当金	1,691	855	△ 836	749
役員賞与引当金	114	86	△ 29	32
その他	4,439	5,940	1,501	5,069
固定負債	57,239	54,711	△ 2,528	41,747
社債	220	220	—	220
長期借入金	33,817	32,077	△ 1,740	19,108
繰延税金負債	9,183	8,508	△ 675	9,131
再評価に係る繰延税金負債	2,687	2,687	—	2,687
退職給付引当金	10,461	10,309	△ 152	10,433
役員退職慰労引当金	713	—	△ 713	—
その他	158	909	751	168
負債合計	140,869	135,183	△ 5,686	131,230
(純資産の部)				
株主資本	49,133	60,979	11,846	48,766
資本金	22,251	22,251	—	22,251
資本剰余金	7,492	7,494	2	9,295
利益剰余金	19,440	31,331	11,892	17,262
自己株式	△ 49	△ 97	△ 47	△ 42
評価・換算差額等	5,380	4,419	△ 961	5,290
その他有価証券評価差額金	1,800	1,161	△ 638	1,664
繰延ヘッジ損益	283	△ 114	△ 396	347
土地再評価差額金	3,114	3,114	—	3,114
為替換算調整勘定	183	257	74	164
少数株主持分	623	690	67	605
純資産合計	55,136	66,088	10,952	54,661
負債純資産合計	196,005	201,271	5,267	185,891

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位: 百万円)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第3四半期	当四半期 〔平成20年3月期〕 第3四半期	増 減	(参考) 前期 (平成19年3月期)
売 上 高	132,887	183,770	50,883	194,940
売 上 原 価	109,082	148,862	39,780	153,561
売 上 総 利 益	23,805	34,908	11,103	41,379
販売費及び一般管理費	10,192	10,114	△ 78	14,536
営 業 利 益	13,613	24,794	11,181	26,842
営 業 外 収 益	216	719	503	264
受 取 利 息	33	27	△ 6	44
受 取 配 当 金	58	70	12	67
賃 貸 料	29	27	△ 2	34
為 替 差 益	—	411	411	—
そ の 他	95	183	88	118
営 業 外 費 用	1,920	1,897	△ 23	3,194
支 払 利 息	1,069	1,356	287	1,455
為 替 差 損	426	—	△ 426	1,080
そ の 他	425	541	116	658
経 常 利 益	11,909	23,617	11,708	23,913
特 別 利 益	502	76	△ 427	651
固 定 資 産 売 却 益	502	1	△ 501	580
投資有価証券売却益	—	72	72	58
そ の 他	1	2	2	13
特 別 損 失	347	259	△ 89	1,292
固 定 資 産 除 却 損	203	246	43	328
固 定 資 産 売 却 損	9	9	△ 1	9
環 境 整 備 費 用	102	—	△ 102	334
役員退職慰労引当金繰入額	—	—	—	529
そ の 他	33	5	△ 29	92
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	12,064	23,434	11,369	23,271
税 金 費 用	3,074	9,866	6,792	7,873
少 数 株 主 利 益	81	66	△ 15	114
四半期(当期) 純利益	8,909	13,501	4,592	15,284

## (3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期	当四半期	(参考) 前期
	〔平成19年3月期 第3四半期〕	〔平成20年3月期 第3四半期〕	(平成19年3月期)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期(当期)純利益	12,064	23,434	23,271
減価償却費	3,100	3,711	4,164
のれん償却額	25	—	33
たな卸資産評価損	—	4,871	—
役員賞与引当金の増加額又は減少額(△)	32	△ 29	114
退職給付引当金の増加額又は減少額(△)	△ 189	△ 152	△ 160
役員退職慰労引当金の増加額又は減少額(△)	—	△ 713	713
受取利息及び受取配当金	△ 91	△ 98	△ 111
支払利息	1,069	1,356	1,455
投資有価証券売却損益(売却益：△)	—	△ 72	△ 58
有形固定資産売却損益(売却益：△)	△ 492	8	△ 571
有形固定資産除却損	182	295	305
売上債権の増加額(△)又は減少額	△ 6,682	6,424	△ 14,192
たな卸資産の増加額(△)又は減少額	△ 11,568	△ 13,414	△ 14,904
仕入債務の増加額又は減少額(△)	10,045	△ 3,437	9,424
前受金の増加額又は減少額(△)	△ 58	△ 158	△ 439
役員賞与の支払額	△ 63	—	△ 63
その他	△ 392	△ 790	1,517
小 計	6,981	21,235	10,499
利息及び配当金の受取額	91	95	111
利息の支払額	△ 811	△ 1,053	△ 1,449
法人税等の支払額	△ 3,610	△ 13,494	△ 3,612
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,652	6,783	5,549
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
定期預金の預入による支出	△ 20	△ 38	△ 21
定期預金の払戻による収入	7	50	1
有形・無形固定資産の取得による支出	△ 3,338	△ 5,702	△ 4,350
有形・無形固定資産の売却による収入	669	4	733
投資有価証券の取得による支出	△ 791	△ 1,304	△ 897
投資有価証券の売却による収入	0	123	101
その他	△ 52	0	△ 106
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,524	△ 6,868	△ 4,538
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金の純増加額又は純減少額(△)	499	1,482	△ 11,430
長期借入金による収入	574	600	17,274
長期借入金の返済による支出	△ 2,185	△ 2,264	△ 4,105
転換社債型新株予約権付社債発行による収入	15,000	—	15,000
自己株式取得による支出	△ 9,013	△ 49	△ 15,020
配当金の支払額	△ 663	△ 1,605	△ 664
少数株主への配当金の支払額	△ 8	△ 11	△ 8
その他	0	3	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,205	△ 1,844	1,048
<b>IV 現金及び現金同等物に係わる換算差額</b>	111	53	124
<b>V 現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)</b>	3,444	△ 1,877	2,183
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	6,538	8,721	6,538
<b>VII 現金及び現金同等物の期末残高</b>	9,982	6,844	8,721